

“病気の治療”と“仕事”の両立支援について

病気を治療しながら仕事をしている方：2007万人（労働人口の3人に1人）

～ 内閣府『働き方改革実行計画』より ～

医療技術の進歩により、がん等の「不治の病」が、仕事をしながら「長く向かい合う病」へと変化する中、なお病気を理由に仕事を辞めざるを得ない方が多数います。

長寿社会の到来も踏まえ、病気の症状や治療の状況に合わせた働き方が実現できるよう、患者に寄り添いながら、病院・会社との間を調整するコーディネーター（社会保険労務士等）によるトライアングル型のサポート体制の整備が、喫緊の課題となっています。

本セミナーでは、先駆的な取り組みを実践されている東京都社会保険労務士会・武蔵野統括支部から講師をお迎えし、国のガイドラインの概要や実例を説明して頂くほか、医療現場からも特別に講師をお迎えし、「がん患者の就労支援」と「うつ病休職者を対象としたリワークプログラム」を解説して頂きます。

【1日目】平成30年6月21日(木)14:00-16:00

1 “病気の治療”と“仕事”の両立支援に関する動向

(講師) 東京都社会保険労務士会 山田晴男 武蔵野統括支部長

2 “がん患者の就労支援”

(講師) 日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 看護部
久保田典子 看護師長

【2日目】平成30年6月28日(木)14:00-16:00

3 東京都社会保険労務士会・武蔵野統括支部の取り組みから

(講師) 東京都社会保険労務士会 山田晴男 武蔵野統括支部長

4 “うつ病休職者を対象としたリワークプログラム”

(講師) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
認知行動療法センター 田島美幸 臨床技術開発室長



【講師】

東京都社会保険労務士会
武蔵野統括支部長

山田晴男氏

* 天災等による交通機関運行の影響により、セミナー開催を中止又は延期することがあります。

【会場】 国分寺労政会館4階 第5会議室

(国分寺市南町3-22-10 (会場案内図は裏面))

【対象】 使用者、企業の人事・労務管理担当者、テーマに関心のある方

【定員】 100名 (事前申込み必須) 【受講料】 無料

【申込方法】 東京都労働相談情報センター国分寺事務所へ

電話 042-323-8511 FAX 042-323-8512 (裏面受講申込書でお申込みください。)

HP 『TOKYOはたらくネット』⇒<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp>



主催 東京都労働相談情報センター国分寺事務所
共催 小平市、国分寺市、東久留米市、西東京市

はたらく



TOKYO

“病気の治療”と“仕事”の両立支援について

FAX 受講申込書 & 受講番号のお知らせ

東京都労働相談情報センター国分寺事務所

FAX : 042-323-8512

太枠内ご記入の上、FAXにて送信してください。

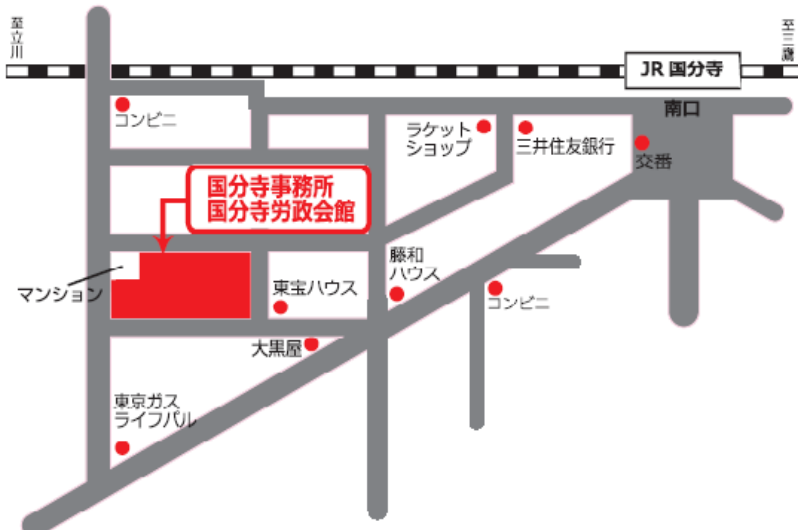
折り返し受講番号をご連絡いたします。受講番号は当日の受付において必要となります。

お申込み後、3日を経過しても連絡がない場合は、お手数ですが、申込先までお問い合わせください。

受講希望者氏名	希望日に○をご記入ください		※ 当 所 記 入 欄	
	6/21 (木) 14:00-	6/28 (木) 14:00-	受講番号	お申し込みいただきありがとうございます。 月 日に 左記の受講番号で 受付いたしました。 担当： お申込みのキャンセル・変更 等があった場合は、速やかに ご連絡をお願い致します。
フリガナ.....				
フリガナ.....				
FAX番号	電話番号			
【このチラシをどこで入手されましたか？】 ①ダイレクトメール ②東京都労働相談情報センター（国分寺事務所・その他の事務所） ③TOKYO はたらくネット ④公共施設（ ） ⑤その他（ ）				

※ ご記入いただいた情報は、本セミナー受講に関してのみ利用し、目的外には使用いたしません。
 セミナー終了後は、速やかに適切な方法で破棄させていただきます。

【会場案内図】



東京都国分寺労政会館

(東京都国分寺市南町3-22-10)

〔最寄駅〕

JR 中央線・

西武国分寺線・西武多摩湖線

国分寺駅南口下車 徒歩5分

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

東京都では、就職の機会均等を確保するため、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp> をご覧ください。